

校訓

『耕土耕心』

母なる大地にしっかりと足を踏みしめ、大地を耕す。

大地はわれわれに無限の恵みを与えてくれる。

また、新しい生命の神秘さ、自然の摂理、自然の偉大さ、厳しさを教えてくれる。

ひたいに汗し、土にまみれて、母なる大地を耕すことにより自己を知り、

自我に目覚めさせ、自らの心も生成させ、立派な人間性を作り上げてゆくことができる。

大地を耕すことは、自らの心を耕すことである。

教育目標

1. 産業人としての自覚を高揚させ、農林業に取り組む自信と誇りを持たせる。
2. 近代的な農林業経営を推進するために必要な技術力を養う。
3. たくましい体力と精神力を養い、心豊かな人間形成を図る。
4. 共同生活を通じて、自己の確立と協調性を養い、リーダーとしての指導力を身につける。
5. 幅広い視野を持ち、社会の変化に対応できる経営能力を養う。

設置目的

農林業の構造変化や変貌する農林業情勢に対応し、静岡県農林業の特質を踏まえて、幅広い専門的な知識・技術の習得と経営能力を高める実践的教育を行い、優れた農林業後継者及び農山村地域の振興に貢献する指導者を養成するとともに、農林業者の資質向上を図ることを目的とする。